

須賀川原料工場に、二年間おかれたたるは、トラックで郡山のたばこ工場にはこばれます。

ここでは、たるづめにされたたばこを、いろいろなしゅるいのたばことまぜ合わせ、「キャスター」、「ハイライト」などの製品にしていきます。

まず、二年間おかれたたるから、たばこを取り出し、いろいろなしゅるいの葉をまぜ合わせ、それぞれのたばこの味にしていきます。その後、こまかくきざみ、紙の中につめてまきあげます。それを、二十本づつまとめて、みなさんが知っている一箱のたばこを作ります。そしてこれを、二十個づつろう紙でつつみ、段ボール箱につめて出荷するわけです。

こうして作られたたばこは、鉄道や、トラックで全国へおくられていきます。



23-1



23-2



23-3

(2) 農協のうぎょうきょうどうくみあい（農業協同組合）

農協では、どんなしごとをしているのでしょうか。
見学の計画をたててしらべてみましょう。

○ 平田村には、二つの農協があります。



23-4

蓬田農協



23-5

小平農協